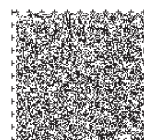


平成30年度

福岡県男女共同参画白書



福 岡 県



福岡県男女共同参画白書の刊行にあたって



少子高齢化がさらに進展し、本県も人口減少社会に突入することが予測されるなど、社会経済の状況は大きく変化しています。そのような中、地域社会が活力にあふれ、持続的に成長、発展していくためには、男女がお互いを尊重し、あらゆる分野で性別にかかわらず個性と能力を発揮することができる男女共同参画社会を実現することが重要です。

県では、福岡県総合計画において「女性がいきいきと働き活躍できること」を取り組むべき重要な柱の一つに位置付けるとともに、この取組みを効果的に推進するため、「第4次福岡県男女共同参画計画」を策定し、働く場や地域・社会活動における女性の活躍促進、誰もが安全・安心に暮らせる社会の実現、男女共同参画社会の実現に向けた意識改革・教育の推進を目標として、総合的かつ計画的な取組みを進めているところです。

そうした中、県の審議会などの女性委員の割合は9年連続で40%を超えています。また、県内60市町村のうち、男女共同参画に関する条例を制定した市町村は50、計画を策定した市町村は58となるなど、県内の男女共同参画社会を実現するための基盤づくりは着実に進んでいます。

一方、社会における男女の固定的な役割分担意識はいまだに根強く残っており、わが国の政治や企業、研究分野などにおける女性の社会参画は、国際的に見てもまだまだ低い水準にあります。また、DVや性犯罪などの女性に対する暴力も依然として深刻であるなど、社会的、経済的にさまざまな困難を抱える女性に対する支援は、男女共同参画社会を実現する上で重要な課題です。

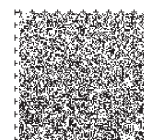
国では、昨年5月、選挙における男女の候補者の数ができる限り均等となることなどを基本原則とする「政治分野における男女共同参画の推進に関する法律」が成立しました。本県でも、引き続き、働く場や地域などで女性がいきいきと活躍できるよう、男女共同参画社会の実現に向けた取組みを推進してまいります。

本書は、福岡県男女共同参画推進条例に基づく年次報告として公表するものであり、本県の男女共同参画に関する現状や施策の概要、市町村の状況などを取りまとめています。

これからの男女共同参画社会づくりを推進していく上で、多くの皆さんに活用していただければ幸いです。

平成31年3月

福岡県知事 小川 洋



目 次

第1部 福岡県における男女共同参画の現状

1	人口の変化・・・・・・・・・・・・・・・・	2
2	女性の就労をめぐる状況・・・・・・・・	4
3	仕事と生活の両立の実態・・・・・・・・	11
4	地域における男女共同参画の状況・・	15
5	県民の意識・・・・・・・・・・・・・・・・	23
6	ひとり親家庭の状況・・・・・・・・・・	26
7	女性等に対する暴力の状況・・・・・・・・	27
8	健康・・・・・・・・・・・・・・・・・・	30

第2部 福岡県男女共同参画計画

1	第4次福岡県男女共同参画計画（平成28年度～平成32年度）施策体系・・	32
2	第4次福岡県男女共同参画計画の成果指標・平成29年度実績・・・・・	33
3	第4次福岡県男女共同参画計画の具体的施策実施状況（平成29年度）・・	35
	目標1 働く場における女性の活躍促進・・・・・・・・・・・・・・・・	35
	目標2 地域・社会活動における女性の活躍促進・・・・・	41
	目標3 誰もが安全・安心に暮らせる社会の実現・・・・・・・・	43
	目標4 男女共同参画社会の実現に向けた意識改革・教育の推進・・・・・	51

第3部 市町村における男女共同参画の推進状況

1	推進体制等・・・・・・・・・・・・・・・・	56
2	女性の登用状況・・・・・・・・・・	60
3	配偶者からの暴力防止・・・・・・・・	64

第4部 資料編

1	附属統計・・・・・・・・・・・・・・・・	66
2	参考資料・・・・・・・・・・・・・・・・	93

